

飛鳥高等学校 令和5年度（2～4年次用）

教科 地理・歴史 科目 歴史総合

教科：地理・歴史 科目：歴史総合

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2～4 年次 21組～ 41組

教科担当者：青木 香保里

使用教科書：清水歴史705 清水書院 私たちの歴史総合

教科 地理・歴史 の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史に関する基礎的、基本的な知識を習得し、調査や諸資料から必要な情報を適切に収集し、読み取り、まとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念をもとに多面的・多角的に考察したり、社会課題の解決に向けて構想し、効果的に説明し、自分や他者の考えを発展させ合意形成に向かおうと議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史変化に関わる諸事象について把握し、基礎的・基本的な知識を確実に習得する。また、資料を用いて、歴史に関する情報を調べ適切に選別し効果的にまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史について、課題を把握するとともに、解決を視野に入れて課題を構想し、表現する力や考えたことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、世界と其中的の日本を多面的、多角的に理解しようとする力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A 歴史の扉 【知識及び技能】 ・日本とスポーツの歴史をもとに、日本の歴史と世界の歴史が繋がっていることを理解する。 ・「終戦」に関する歴史資料を活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・スポーツを歴史との関連で考察している。 ・「終戦」に関する複数の資料に着目し読み取った情報を考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・スポーツの歴史や終戦について、主体的に追究しようとしている。	・指導事項 スポーツの歴史、終戦 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 考查、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查	○	○	○	4
	B 近代化と私たち 【知識及び技能】 ・18世紀のアジアや日本における経済や社会のつながりを資料を活用し理解する。 ・交通手段の革新など、工業化と世界市場の形成についての資料を適切に活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・18世紀のアジア経済が欧米諸国に与えた影響に着目し、世界各国の関係を多面的、多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・18世紀アジアの経済・社会、工業化と世界市場の形成に関しそこの課題を主体的に追究している。	・指導事項 18世紀までの世界 18世紀の世界 産業革命と世界市場の形成 日本の開国 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 考查、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查	○	○	○	10
	定期考查			○	○	○	1
	B 近代化と私たち 【知識及び技能】 ・欧米の市民革命や国民統合、立憲体制と国民国家の形成について理解する。 ・列強の進出と植民地の形成に関わる帝国主義政策について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国民国家形成の背景や影響に着目し、国民国家の特長や社会変容を考察し表現する。 ・帝国主義政策の背景やそれらがアジア、アフリカに与えた影響に着目し、帝国主義政策の特長を考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・国民国家と立憲体制や帝国主義政策とアジア、アフリカの変容に関して、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 市民革命とナショナリズム 明治維新 帝国主義 日清戦争、日露戦争 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 考查、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查	○	○	○	12
	定期考查			○	○	○	1

後期	<p>C 国際秩序委の変化や大衆化と私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開や惨禍、その後の子草協力体制の構築などを諸資料を用いて理解する。 ・大衆の政治参加と女性の地位向上、大量消費社会と大衆文化に関する理解を深め、それらに関する諸資料を活用する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦の推移とそれらが世界に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ・第一次世界大戦前後の社会の変化に着目し、国や地域の動向を比較するなどして考察し、表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際連盟や国際組織、国際的な軍縮条約や不戦条約などの意義を理解し、国際社会の一員としてよりよい社会の実現を視野に主体的に課題を追究しようとしている。 ・大量消費社会の功罪、教育やマスメディアなどの重要性を認識し、よりよい社会の実現のため、課題を追究しようとしている。 	<p>・指導事項 第一次世界大戦と国際社会 1920年代と大衆時代の到来</p> <p>・教材 教科書、プリント、小テスト</p>	<p>【知識・技能】 考查、小テスト</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリント、課題</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查</p>	○	○	○	14
	<p>C 国際秩序委の変化や大衆化と私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌、ファンズムの伸長、第二次世界大戦の勃発などを基に国際協調体制の動揺と崩壊、国際秩序の変化について理解する。 ・第二次世界大戦後の交際秩序と日本の国際社会への復帰について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化に着目して考察し、表現できる。 ・第二次大戦後の性格と惨禍、社会状況や人々の生活の変化に着目して考察し表現できる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報統制や世論の形成過程におけるマスメディアの影響の大きさを理解し、よりよい社会について主体的に追究している。 ・核兵器使用を含む戦争の惨禍がもたらした影響を踏まえ、よりよい社会について主体的に追究している。 	<p>・指導事項 経済危機と第二次世界大戦 世界大戦後の世界</p> <p>・教材 教科書、プリント、小テスト</p>	<p>【知識・技能】 考查、小テスト</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリント、課題</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查</p>	○	○	○	14
	定期考查			○	○	○	1
	<p>D グローバル化と私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱植民地化とアジア、アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争など国際政治の変容を理解する。 ・世界経済の状況とその影響、経済的課題などを資料を活用し理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の紛争について背景や影響、各国の政治への影響など相互に関連付けるなどして考察し、表現する。 ・冷戦の影響やアジア諸地域の経済発展の背景などに着目し、市場のグローバル化について考察し、業限できる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域紛争や冷戦の影響などに関し、課題を主体的に追究しようとしている。 ・世界経済の動向、民主化や地域統合の動きなど、グローバル化する国際社会においてより良い社会の実現を視野にその課題を主体的に追究しようとしている。 	<p>・指導事項 冷戦と世界経済 市場の変容と冷戦の終結 冷戦終結後の世界</p> <p>・教材 教科書、プリント、小テスト</p>	<p>【知識・技能】 考查、小テスト</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリント、課題</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查</p>	○	○	○	12
定期考查			○	○	○	1	
合計							
70							

飛鳥高等学校 令和5年度（2～4年次用）

教科 地理・歴史 科目 地理総合

教科：地理・歴史 科目：地理総合

単位数：2 単位

対象学年組：第 2～4 年次 21 組～ 41 組

教科担当者：青木 香保里

使用教科書：第一地総706 第一学習社 高等学校地理総合

教科 地理・歴史 の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史に関する基礎的、基本的な知識を習得し、調査や諸資料から必要な情報を適切に収集し、読み取り、まとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念をもとに多面的・多角的に考察したり、社会課題の解決に向けて構想し、効果的に説明し、自分や他者の考えを発展させ合意形成に向かおうと議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解する。また、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する情報を適切に調べ効果的にまとめる技能を身につける。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、相互依存関係、相互依存作用などに着目して考察する。また地理的な課題の解決に向けて構想し、それらを効果的に説明し、議論する力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。また我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A 地図や地理情報システムと現代世界 【知識及び技能】 ・世界地図の各図法の特長と欠点、地図情報の読み解き方、新しい地図表現を理解する。 ・国家の基本概念と国際的な結びつきによる国家間の関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・場面に応じて適切な地図を用いることができる。 ・国際的な関りによって起こる諸課題について構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・諸課題について自身の考えをまとめ、他者と共有する。	・指導事項 地図の読み方 国家とグローバル化 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 考查、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查	○	○	○	15
	定期考查			○	○	○	1
	B 国際理解と国際協力 【知識及び技能】 ・地理的環境の差異を気候帯を用いて理解する。 ・地理的環境が人々の生活様式に影響することを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界の特色ある生活文化を通して、適切な資料を用いて、地理的環境の影響を受けているか考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・多様なアイデンティティを持つ世界の人々と共生していくための課題を構想し、解決策に向けた考えをまとめる。	・指導事項 生活・文化の多様性と国際理解 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 考查、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查	○	○	○	11
	定期考查			○	○	○	1
	B 国際理解と国際協力 【知識及び技能】 ・世界規模で起きている地球的課題について理解する。 ・SDGsの達成に向けた国際協力の重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地球的課題を地域性を踏まえて把握し、その解決の方向性を調べ、議論する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界中の人々の尊敬と平等を達成するために自身のできることを考え、まとめる。	・指導事項 地球的課題と国際協力 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 考查、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考查	○	○	○	12
	定期考查			○	○	○	1

後期	B 国際理解と国際協力 【知識及び技能】 ・資源、エネルギー問題が抱えるメリットデメリットを整理する。 ・現在抱える地球的課題が将来世代に与える影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・持続可能な社会をつくるための各国の取り組みを調べ、日本ができる事を構想する。 ・国際社会における民族問題や紛争問題について調べ、共生社会を実現するためにできることを構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地球規模で抱える様々な問題について、将来世代のために自分たちが今できる事についての考えを深める。	・指導事項 自然と調和した豊かな社会に向けて現役世代と将来世代のための地球 ・教材 教科書、プリント、小テスト	【知識・技能】 調査、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考査	○	○	○	16	
	定期考査			○	○	○	1	
	C 持続可能な地域づくりと私たち 【知識及び技能】 ・地震や風水害、土砂災害などのメカニズムを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・学校周辺や自身の居住地周辺の地理的特徴を調べ、災害時の行動を議論する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地理的環境と自然災害の関わりを理解し、防災や減災、復興に向けた取り組みを自己の課題として考える。	・指導事項 自然環境と防災 地域調査 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】 調査、小テスト 【思考・判断・表現】 授業プリント、課題 【主体的に学習に取り組む態度】 出席、授業態度、考査	○	○	○	12	
定期考査			○	○	○	1		
							合計	70

飛鳥高等学校 定時制 令和5年度 年間指導計画

教科 地歴・公民科 科目 世界史A 対象 3～4年次

教科担当者 青木 香保里

使用教科書 東書 世A310 東京書籍 世界史A

使用教材 授業プリント

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点 方法	予定 時数
4月	自然環境と歴史	地図を用いて世界の様子や 原始～古代における人類の文明化のプロセスについて考える	プリント 小テスト	4
	人類の誕生と文明の 始まり	化石人類と現生人類の天まかな見方と世界への展開についてイメージをつか む 原始～古代における人類の文明化のプロセスについて考える	プリント 小テスト	2
5月	古代東アジア世界	中央アジア・東北アジア・東南アジアを含む古代東アジアを概観する 漢族を中心とする古代王朝の成立と中国文化の発達についてあらましを理解 する	プリント 小テスト	6
	古代南アジア世界	アリア人侵入により、バラモン教と古代インド王朝が成立する様 子を見る	プリント 小テスト	4
	古代西アジア世界	古代メソポタミア・ユダヤの盛衰とイスラム世界の成立の様子を見 る	プリント 小テスト	2
6月	古代西アジア世界	古代メソポタミア・ユダヤの盛衰とイスラム世界の成立の様子を見 る	プリント 小テスト	2
	定期考査			1
	古代ヨーロッパ世界	内陸部と地中海の様子からギリシア文明の盛衰を概観し、ローマ 帝国の勢力拡大について理解する	プリント 小テスト	4
7月	中世ヨーロッパ世界	キリスト教世界の成立の様子を見る	プリント 小テスト	2
	中世ヨーロッパ	中世封建制の概念を理解する	プリント 小テスト	2
	近世中国	明・清帝国の政治制度と文化を理解する	プリント 小テスト	2
9月	近世ヨーロッパ	封建制の弱体化と社会情勢の変化について学ぶ	プリント 小テスト	2
	近世ヨーロッパ	封建制の弱体化と社会情勢の変化とルネサンスについて学ぶ	プリント 小テスト	2
	定期考査			1
	近世ヨーロッパ	宗教改革と対外進出、絶対主義王権について学ぶ	プリント 小テスト	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点 方法	予定 時数
10 月	近代ヨーロッパ	市民革命を概観する	プリント 小テスト	2
	近代ヨーロッパ	アメリカ独立を概観する	プリント 小テスト	2
	近代ヨーロッパ	産業革命によって得た経済力・軍事力でヨーロッパ諸国の対立が新しい段階に入った様子を見る	プリント 小テスト	2
11 月	各国の様子	アジア・ラテンアメリカ等の民族・独立運動の様相を見る	プリント 小テスト	2
	近代ヨーロッパ	ウィーン体制以後の社会変化を理解する	プリント 小テスト	2
	第一次世界大戦	第一次世界大戦と戦後社会について理解する	プリント 小テスト	2
	第2次世界大戦	日本とドイツの対外侵略から開戦の様子を概観する	プリント 小テスト	2
	第2次世界大戦	開戦～終戦の様子を概観する	プリント 小テスト	2
12 月	定期考査		プリント 小テスト	1
	第2次世界大戦	日本とドイツの対外侵略から開戦の様子を概観する	プリント 小テスト	4
	第2次世界大戦	開戦～終戦の様子を概観する	プリント 小テスト	4
1 月	冷戦	戦後の国際協調と対立の絡み合う様子を見る	プリント 小テスト	4
	第3世界の様子	アジア・アフリカ諸国の様子と独立後の実態を見る	プリント 小テスト	4
2 月	冷戦体制の終結	冷戦終結が平和ではなく、民族・宗教紛争の多発に至ってしまった様子を見る	プリント 小テスト	2
	グローバル化	対立しながらも、相互に物質的・経済的に共同せざるをえない世界の現状について考える	プリント 小テスト	2
	アメリカとイスラム	アメリカの世界戦略と反発するムスリムについて考える	プリント 小テスト	2
	東アジア情勢	日本を取り巻くアジアの動きを見る	プリント 小テスト	2
3 月	定期考査			1
	人類の課題	日本人のこれからについて考え意見交換してみる	プリント	2

飛鳥高等学校 定時制 令和5年度 年間指導計画

教科 地理歴史 科目 日本史A 対象 3～4年次

教科担当者 青木 香保里

使用教科書 第一日A312 第一学習社 高等学校 日本史A 人・くらし・未来

使用教材 授業プリント

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点 方法	予定 時数
4月	ガイダンス 授業心得	1年間の授業の流れを理解する。 授業心得を理解する。	考察・表現 理解	1
	私たちの時代と歴史	私たちの時代と歴史を考察する。	考察・表現 理解	1
	日本のあゆみをふりかえろう	日本の古代から近代にかけての歴史を理解させる。	考察・表現 理解	2
5月	江戸時代の国際関係と社会	近代国家の形成と国際関係の推移を考察させる。	考察・表現 理解	2
	江戸時代後期のくらし	この時代の文化と近現代、現在とのつながりを理解させる。	考察・表現 理解	2
	揺らぐ幕藩体制	動揺する国内情勢を理解させ、開国に至る背景として位置づけさせる。	考察・表現 理解	1
	ペリーの来航と開国、開国の影響と尊王攘夷	ペリー来航と、日本に要求された開国という外圧に対して、幕府はどのように対処したかを学習する。	考察・表現 理解	1
	手を結ぶ薩長(討幕運動の展開)	薩長両藩が討幕へと政策を転換していったことを考察させる。	考察・表現 理解	2
6月	前期中間考査		考察・表現 理解	1
	幕末の社会と文化、明治新政府の成立	戊辰戦争に併行して、薩摩・長州藩出身の官僚が主導して、中央集権による明治新政府が樹立したことを理解させる。	考察・表現 理解	2
	近代的軍制の成立、富国強兵	近代的軍制を確立する前提として、従来の封建的身分制度を買い替える必要があったことを理解させる。	考察・表現 理解	1
	文明開化	西洋から移入された文物や制度について具体例をあげて説明し、衣食住をはじめ、日本文化に与えた影響について理解させる。	考察・表現 理解	2
	政党の結成、国会開設、自由民権運動	自由民権運動が盛り上がるなかで、政府は立憲政体への移行を準備する一方、その動きの主導権をもつために、運動を取り締まったことを理解させる。	考察・表現 理解	2
7月	大日本帝国憲法の制定、初期議会	大日本帝国憲法の特徴を、条文や使用されている語句を実際に読み、考えながら理解させる。大日本帝国憲法下の国家機構の特徴も理解させる。	考察・表現 理解	2
	条約改正の道のり	条約改正交渉の経過と問題点を、政府の外交交渉の推移や国民の動向と関連させて考察させる。	考察・表現 理解	1
	朝鮮政策と日清戦争	日本の朝鮮政策が日清戦争を引き起こすに至った過程を理解させる。	考察・表現 理解	1
	日英同盟と日露戦争	列強の東アジア侵略が激化していくなかで、日本がとった外交政策を理解させる。	考察・表現 理解	1
	日露戦争後の国際関係	日露戦争後の日本の国際的地位の変化について理解させる。	考察・表現 理解	1
9月	前期期末考査		考察・表現 理解	1
	第一次護憲運動と大正政変	第一次護憲運動とそれに引き続く大正政変の流れを理解させる。	考察・表現 理解	1
	政党政治の展開	表や史料を活用しながら、普通選挙法による参政権の拡大と治安維持法の内容の関連を理解させる。	考察・表現 理解	1
	近代産業の発展	日本の資本主義は、政府の主導によって行われたことや、その経過を経て、民間企業が発達したことを国際情勢とともに理解させる。	考察・表現 理解	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点 方法	予定 時数
10月	金本位制の確立と財閥の形成	日清戦争後、日本の貿易は拡大したこと、ただし貿易収支は赤字であったこと。また、20世紀初頭に日本における資本主義が確立したことを理解させる。	考察・表現 理解	1
	社会・労働運動の高まり	労働運動の指導にともない、社会主義運動が活発になっていったことを理解させる。	考察・表現 理解	1
	社会運動の広がり、明治・大正期の思想と教育	日本においても様々な社会運動が台頭し広がっていったことを理解させる。関東大震災とその影響について理解させる。	考察・表現 理解	2
	明治～昭和初期の学問と文学、芸術など	明治・大正・昭和初期の学問、文学、芸術の諸事例をあげ、先人の果たした歴史的役割を理解させる。	考察・表現 理解	2
	第一次世界大戦と日本、民族運動の高まり	第一次世界大戦前後の日本の地位や果たした役割、行動について、世界史との関連を踏まえながら理解させる。	考察・表現 理解	2
11月	国際協調外交、大戦景気と米騒動	ワシントン会議とワシントン体制の展開を理解させる。当時の日本経済が根本的に欧米に依存していた状況が協調外交の背景にあることを理解させる。	考察・表現 理解	2
	金解禁、昭和恐慌、協調外交から強硬外交へ	世界恐慌の影響を受けた日本は、深刻な不況から昭和恐慌にみまわれ、その結果、東北地方における悲惨な社会問題や労働争議が問題化し、社会不安が激化したことを理解させる。	考察・表現 理解	2
	満州事変と軍部の台頭	血盟団事件、五・一五事件、二・二六事件の原因・経過・結果を学び、軍部大臣兼役武官制の復活により、軍部の発言力が増したことを理解する。	考察・表現 理解	1
	三国防共協定と日中戦争	経済不況を打開するため、軍部と政府がともに中国との戦争を推進していった点を理解させる。	考察・表現 理解	1
12月	統制強化と文化、戦時体制の確立	日中戦争の長期化にともない、日本国内では物資・資源が欠乏して行き、経済統制を実施しなくてはならなかった点を理解させる。	考察・表現 理解	2
	後期中間考査		考察・表現 理解	1
	第二次世界大戦と太平洋戦争	第二次世界大戦の勃発後、日本はドイツのヨーロッパ各地の制圧に刺激され、東南アジアへの侵略を進めていった点を理解させる。	考察・表現 理解	1
	戦局の推移	戦局の悪化にともなう兵力や労働力および資源の不足を補うために、政府は国民を動員し、人々の生活は圧迫されていった点を理解させる。	考察・表現 理解	2
	戦時下の国民生活	国力のすべてを動員した太平洋戦争下での、人々のくらしのようすを理解させる。総力戦という戦争の実態が、庶民生活に与えた影響を理解させる。	考察・表現 理解	1
1月	連合国の動向と日本の敗戦、占領と植民地の解放	カイロ宣言・ヤルタ協定・ポツダム宣言が出されるまでの連合国の動向を理解させ、このなかで、日本に対する戦後処理の方針が固められていった点を理解させる。	考察・表現 理解	1
	占領政策と民主化、日本国憲法の制定	GHQによる初期の占領政策は、日本の非軍事化と民主化を図ろうとするアメリカの方針に基づいて行われたことを理解させる。日本国憲法制定の経緯を理解させる。	考察・表現 理解	2
	占領下の政治と経済	五大改革指令の具体化によって、日本の社会がどのように変わったかを理解させる。	考察・表現 理解	1
	冷戦と占領政策の転換	戦後の国際社会が東西両陣営の対立のもとで展開したことを理解させる。日本の講和・主権回復がどのような国際情勢のなかで行われたのかを理解させる。	考察・表現 理解	1
	朝鮮戦争と講和	朝鮮戦争の勃発により、日本は政治・経済的にどのような影響を受けたかを理解させる。	考察・表現 理解	1
2月	独立後の保守政権と平和運動	独立後の保守政権が、アメリカの意向を受けて、再軍備と憲法改正を目指したことを理解させる。	考察・表現 理解	1
	安保闘争	安保改定のねらいと締結の経緯、その動きに民主主義の危機を感じた国民が安保闘争で対決したことを理解させる。	考察・表現 理解	1
	高度経済成長と長期保守政権	高度経済成長を可能にした要因とは何かを理解させる。	考察・表現 理解	1
	ベトナム戦争と沖縄返還、転機の1970年代	アメリカが北爆を開始したことで、ベトナム戦争が激化したことを把握させる。また、沖縄が前線基地として重要な意味をもったことを理解させる。	考察・表現 理解	2
	石油危機後の国内外、1980年代の世界と日本	第4次中東戦争とアラブ諸国の石油戦略により、物価が高騰し、日本経済が混乱したことを把握させる。	考察・表現 理解	2
3月	冷戦終結と55年体制崩壊、1990年代の国内状況	政界再編が進まず経済に対しても有効な手段が見つからず、日本は深刻な不況になったことを理解させる。さらに、このことが、世界経済にも影響を与えたことを理解させる。	考察・表現 理解	2
	後期期末考査		考察・表現 理解	1
	21世紀の日本の抱える課題と展望	大量消費社会が生まれる中で、人並みであることが生活に大きな意味をもち、多くの国民の中に「中流意識」というものが形成されていったことを考察させる。	考察・表現 理解	1
	変わる経済社会	高度経済成長により経済構造や社会構造が変化し、商工業に従事する人口の増加や都市化が進んだことを理解させる。	考察・表現 理解	1
	1990年代以降の国民生活	1990年代以降の社会状況を、自分たちが生きている現在の状況としてとらえ、実感として理解させる。	考察・表現 理解	1